REPORT

[ゼミ]▶+クリエイティブゼミ　[レク]▶+クリエイティブレクチャー
[MUJI]▶ MUJI+クリエイティブゼミ　[WS]▶ ワークショップ

2012 10

10/6-10/16　KIITOオープニングイベント
- ちびっこうべ（10/6-10/16）
- オープンKIITO ツアー（10/10）
- KIITalk「KIITOオフィス入居者の大プレゼンテーション会」（10/11）
- [レク] 金井政明「グローバル時代のジャパンクリエーション」（10/12）
- [レク]「トークセッション：KIITOの未来を紡ぎだす」（10/16）

子どもたちとクリエイターが一緒につくる夢のまち。

10/6-12/28 [展示] MUJI+クリエイティブスタジオ「いつものもしも2012」
10/27-11/4 [展示] 第7回金の卵オールスターデザインショーケースKIITO巡回展
- トークセッション（11/2）

11

11/6-2013/1/15 [ゼミ] 永田宏和「夢の病院をつくろうプロジェクト」がKIITOで始動！
小児がん専門治療施設「チャイルドケモハウス」応援団員募集!!!

12

12/11-14,2013/1/16-20　KIITOアーティスト・イン・レジデンス2012 水川千春 公開制作
- アーティスト・トーク（12/16）
- [展示]「地をあぶる」（1/26-2/8）

神戸の海の水を使って
あぶり出しの絵を制作した。

12/12-2013/3/13 [ゼミ] 松岡賢太郎「デザイナーをデザインする」
- ×矢野まさつぐ「地方におけるグラフィックデザイナーの仕事って？」（1/30）
- ×金谷勉「デザイナーだから出来る可能性」（2/20）
- [展示] 作品展（3/18-20）

2013 1

1/11　KIITalkプレゼンテーション新年会編
1/12,13,2/2 [ゼミ] 芹沢高志「未来のかけらラボvol.1 ～バックミンスター・フラー再考～」
1/17-1/27 [展示] 東日本大震災復興支援プロジェクト「つくることが生きること」神戸展
1/22-3/26 [ゼミ] 永田宏和「ニュータウンの『オールドタウン化問題』について考える。」

2

2/9 [レク] 小池一子「くりかえし原点、くりかえし未来。」
2/11　かえっこバザールin KOBE byチャイルド・ケモ・ハウス
2/13　神戸料理フォーラム OPENING Talk&Party
2/15-3/3 [展示]「寄藤文平の“冬にやる”夏の一研究」
- [レク] 寄藤文平「絵と言葉のレクチャー」（2/16）
- [WS] 寄藤文平「絵と言葉のワークショップ」（2/16）

主に黒板とチョークを使って、
寄藤流の「考え方」を展示。

2/21-　[MUJI]「Found MUJI 神戸」
2/22　KIITalk+クリエイティブレクチャー スプツニ子！「クリティカル・デザイン」
- [展示]「BODY FUTURES」（2/22-28）

神戸の特色や文化を再発見し、
商品化を目指します。

2/23　神戸スタディーズ#1　深澤晃平「神戸レイヤーマッピング」

3

3/16 [WS] 藤本智士「編集を学ぶ かべ新聞部」
3/17 [WS] 中西正枝「自分で味噌をつくろう」
3/19　神戸料理フォーラム vol.1「料理人 福本伸也」
3/22 [MUJI] レクチャー深澤直人「地域に寄り添うMUJI」
3/23 [WS] 山極博史「木のスプーンをつくろう」
3/24 [WS] HOUKO「CASAでコースターをつくろう」

食を本質から問い直し、
神戸の食を考え、発信する場。

子どものまちは、神戸の未来。「ちびっこうべ」

KIITOアーティスト・イン・レジデンス2012　水川千春

みんながクリエイティブになる。
そんな時代の中心になる。

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）は、
神戸に暮らす人々がデザインや
アート、アイデア、工夫を日常生活に採り入れ、
より豊かに生きることを提案します。
そして、そのような社会の実現を目指し、
様々な事業を展開します。神戸だけでなく、
世界中をつなぐ「＋クリエイティブ」の
拠点となることを目指しています。

KII+O: KIITO NEWSLETTER VOL.001
by DESIGN AND CREATIVE CENTER KOBE

『KIITO NEWSLETTER』は、デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）が年4回発行する情報誌です。
センターのコンセプトである＋クリエイティブな活動を発信していきます。

発行日：2013年3月
発行元：デザイン・クリエイティブセンター神戸
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4
TEL：078-325-2235　FAX：078-325-2230 E-mail：info@kiito.jp　URL：http://kiito.jp/

編集：藤本智士、竹内厚［Re:S］
アートディレクション・デザイン：寄藤文平＋北谷彩夏［文平銀座］

ACCESS

JR、阪急、阪神線三宮駅より
フラワーロードを南へ徒歩20分、
国道2号線を越えた神戸税関東向かい。

神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

Photo by Shigemitsu Hayashi

KIITO: NEWS & TOPICS

クリエイティブの力で神戸から社会の課題を考える。

小児がん専門治療施設の未来を考える。

at ポートアイランド

わずか2坪の病室で、付き添う親に与えられるのは小さな簡易ベッドのみ。隣との仕切りは1枚のカーテンだけ。小児がんを患う子どもたちは半年以上にわたり、この小さな空間で病気と闘いながら、遊び、学び、そして、心身ともに成長していかねばなりません。

2013年度中のオープンをのオープンを目指して、NPO法人チャイルド・ケモ・ハウスが神戸市中央区のポートアイランドに小児がん専門の治療施設「チャイルド・ケモ・ハウス」の建設を進めています。
「夢の病院は家です」をコンセプトに掲げて、診療所の周りに19戸の家族が入居できる住宅を組み合わせた理想の施設ですが、今の病院の枠組みからは外れてしまい、運営に関してはまだまだ支援が必要な状態です。

小児がん患者の病室風景
提供：NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス

「夢の病院をつくろうPROJECT」WEBサイト
チャイルド・ケモ・ハウスのオープンを目指して、
NPO法人チャイルド・ケモ・ハウスと活動に賛同する
有志が集まり生まれた寄付WEBサイト
http://www.yumenobyouin.org/

チャイルド・ケモ・ハウスの図面　提供：手塚建築研究所

+CREATIVE SEMINAR

+クリエイティブゼミ

クリエイティブの力で社会的課題の解決を目指す。

KIITOでは、社会的な課題に対して、リサーチや議論を重ねながら解決策を導き出すプログラム「+クリエイティブゼミ」を実施。クリエイター、学生、主婦などの市民が公募で集まってチームを組み、解決策を考えています。

継続的に支えていこうとするたくさんのサポーターが集まった

vol.1医療福祉編では、ゼミ終了後の2月11日にゼミ生とNPO法人チャイルド・ケモ・ハウス、KIITOが協力して、ファミリーを対象とした体験型イベント「かえっこバザール in KOBE by チャイルド・ケモ・ハウス」を開催。ゼミ生が企画したプログラムの実施やチャリティ Tシャツ販売、ハートブレッドプロジェクトとの連携といった新しい支援の形を生み出すきっかけとなりました。

ゼミ生が企画し、デザイナーが制作したチャリティTシャツ
デザイン／左：寄藤文平（文平銀座）　右：笹克行（SIRUSI）

ゼミ生が企画した人形劇「チャイケロ劇場」

2013年1月からはじまったVol.3まちづくり編では、神戸市須磨区の「高尾台地区」を対象とし、扱う社会的課題は、全国的に問題となっている、ニュータウンのオールドタウン化。高尾台地区でも同様に、住民の約44%が65歳以上（24年6月住民基本台帳）という現状で、山の上という立地に関わらず、バスは1時間に1本。歩くためには坂道や急な階段をのぼらなければならず、空き家が増え続けています。この課題に対して、ゼミ生たちがどのような解決策を考えているのか、KIITOのWEBサイトをご覧ください。

高尾台地区

「まちづくり編」ゼミの開催風景